

沖縄、相次ぐ米軍機事故。
子どもの命を奪われ、時政府は。

止めましょう！
アトミ戦争も



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団
2017.12.19. NO.1530.
御相談はお気軽に
TEL/FAX とも **3905-0970**
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)



憲法9条を変えて
「戦争する自衛隊」に
してはなりません。
池内さくら 訴える

- 総選挙から2ヵ月。東京12区、83544票の期待に、「なんとしてもこたえてゆきたい」と、新たな決意がかけまわる。池内さおり前衆議院議員。
- 今、安倍首相の改憲。とりわけ9条に自衛隊を「書き込むだけだから(安倍首相発言)…」の危険性を訴え、「3000万人署名」とよびかけた。



2017/12/16

来年の改憲発議 反対7割

時事世論調査

時事通信が、1日に実施した12月の世論調査による、改憲の発議を来年1月召集の通常国会で、憲法を改正することに反対が51・3%。

行へべきかどうかについて、反対「そもそも改憲に反対」が17%が68・4%と、増進に「反対」が17%、反対意見の合計が賛成を大きく上回りました。自民党支持者でも反対が50・6%と半

(2018年) 就学援助中学校への入学支度金が3月支給へ

- 入学準備のために必要なのですから、6年の在学中に支給されて当然のように思われますが、それがやると、前倒しで3月支給が実現したわけです。● 小学校は、2019年3月実施の子庭です。
- 党区議団は、予算の組み替え提案を、さがら前倒し実施を求めてきました。議会の陳情をつけた。東京工建主婦の会の皆さんから、喜びの声がよせられています。

「北区子どもの未来応援プラン」

- 今年度からスタートした、5ヵ年計画には、区議団が求めてきた子ども食堂への助成や、2倍親家庭への支援として、相談室「そらまめ」や子どもの学習支援などがもりこまれ、実現しています。



職人たちの 東京工建北支部結成 60周年 達成

● 都内の建設現場で働く人々の仕事・雇用と生活の安定、建設産業を担う技術者・技能者の育成などにも取り組んでいる、一般労働組合東京工建です。




- 北支部の結成から60周年を迎え、12月17日@北と北で記念の式典やレセプションがおこなわれました。日本共産党からも池内さおり前議員と区議団も出席して、お祝いをさせていただきました。歴史の重みをおかみして。

私は、かつて自民党宮城県連の青年部長も務めた保守の人間です。しかし、改憲を公言した第1次安倍内閣への危機感から、2008年に「憲法九条を守る首長の会」を結成しました。東北6県では「市町村長九条の会連合」を結成し、さらに全国に広げようとしています。

白石市長（宮城県）時代の信念は、住民の安全・安心を守ることでした。国民の生存を脅かす最たるものが戦争で

憲法九条を守る首長の会会長

川井 貞一さん

3000万署名 大きな勝負

国民の願い燃え

あり、憲法九条は安全、安心を守る最高の保障です。

原点に父の思い

私が命がけで九条を守ろうと決めた原点には、父が抱き続けた深い悔恨があります。戦時中、校長だった父は、「やめてくれ」と泣いて訴え

る親を強引に説得し、教え子を戦地に送り出していました。終戦を迎えても帰ってこない子どもたち。父は「申し訳ない」と悔やみ続けました。自衛隊は、東日本大震災の時に頑張ってくれましたが、外国に送り出して戦をさせるわけにはいけません。

安倍首相は、日本国憲法は米国から押しつけられた憲法だといいます。北朝鮮問題で国民を脅しつけ、憲法に書きこもうとする自衛隊こそ米国から押しつけられたものですよ。朝鮮戦争勃発（1950年）を機に、日本の再軍備を狙ったマッカーサー元帥の指令を受けて警察予備隊が創設され、その後、さらに激しい米側の要求で自衛隊へと発展していったのです。

それでも、自衛隊発足の直前、海外派兵の歯止めとして九条と国民世論の力が働きました。参議院で「自衛隊の海外出動を為さざることに關する決議」（54年6月2日）をあげたのです。

この九条を踏みにじり、集団的自衛権を認めた安保法制のもとにある自衛隊を書き込もうという。安倍首相は米国言いなりで北朝鮮問題では日本が核戦争に巻き込まれうる危険を生み出し、中東では米国がもたらした戦の泥沼に引きずり込もうとしています。

いま、安倍九条改憲を阻止する3000万署名を成功させるためには、政党、政派を超えてともに立ち上がり、改憲ノ一の巨大なエネルギーをつくる必要があります。今後の日本のあり方を決する大きな勝負です。国民は誰も戦争を望んでいない。私たちの運動の基盤はここにこそあります。「戦争はいやだ」という国民の願いを草の根から燃え上がらせる決意です。

許すな 改憲 安倍9条



かわい ていいち 1933年、宮城県白石市生まれ。東北大学卒業。84年から白石市長を5期20年務める。「憲法九条を守る首長の会」会長。

「しんぶん赤旗」日刊 12/18付より

聞き手・写真 秋山豊

2018年 1月7日(日) 2:00~ 安倍改憲ノ一

総がかり行動 市民アクションの 共催です。 全国的な呼びかけ でおこなわれます。 北ぴあ・さくらホール

愛知にもできました。 「市民アクション」の全国市民アクションに 対応して、「あいち 市民アクション」が、 12月7日にキックオフ 集会を開催したとの 報道がありました。

3000万人の署名をあげよう。 憲法九条を守りまかせ